

**桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に関する地域住民説明会
(桜木中学校区)の概要について**

○日 時 令和5年8月28日(月) 午後3時～午後4時21分

○場 所 桜木公民館 講堂

○参加者 【地域住民】 15名 【報道機関】 なし

○質疑応答

・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
地域住民	統廃合は構わないんですが、実際に通学の時間30分を目安みたいな形で言いましたけど、具体的な手段として、徒歩で、自転車で、スクールバスで、全ての条件の場合に、どのくらいの距離やエリアで30分で通学可能なのか、その辺の資料はないでしょうか。
事務局 (教育未来室長)	単純に距離のみですと、道路の状況や立地条件など、色々な条件が違いますので、審議会においても、徒歩であっても、自転車でであっても、車でであっても、スクールバスであっても、30分以内で通学できるよう、望ましい通学時間を定めていますが、それぞれの地理的条件によって異なるものと考えております。また、学校統合の枠組みが決まった場合には、統合準備委員会が設置され、より具体的な検討が行われることになりますので、その際にも、通学環境の安全確保や通学手段の確保については、配慮してまいりたいと思います。
地域住民	今の関連ですが、例えば、提案された統廃合の中学校区の中で、一番遠くの児童生徒がスクールバスを利用した場合に、実際の交通状況や道路状況を考慮した、具体的な実地調査を行うお考えはありますか。
事務局 (教育未来室長)	スクールバスを導入することになれば、調査は実施することになります。この段階では、まずは、学校規模の適正化の枠組みを検討していただくことになりますが、各中学校区では状況が違いますので、調査を行い、検討いただけるように準備したいと考えております。
地域住民	今までの説明を聞いてると、統廃合とか数合わせだけが先行しているようなイメージなんですけど、具体的に、よその自治体でも、義務教育学校とか、色々と実際にやられてますね。桐生市でも黒保根学園で先進的な教育活動を地域住民も含めて実際に運営してるわけなんですけど、そういう情報は各学校のホームページしか知る手段がなくて、教職員なりそういう人たちの問題など、具体的なものは何ら提示されないんで、市民とすると知りようがないんですが、その辺はどうなんでしょうか。
事務局 (教育支援室長)	黒保根学園等の状況ということで、今のところホームページ等でお知らせしているところでありますので、今お示しできるものはございませんので、申し訳ございません。
地域住民	非常に残念なんですけど、それでは学校任せで教育委員会の存在意義がないんじゃないですか。具体的に話しますけど、伊勢崎には四ツ葉学園あ

発言者	発言内容
	<p>りますよね。桐生市内から通っている生徒も何人かいると承知しています。あれほど遠い通学距離にもかかわらず、四ツ葉学園に行くこと自体が、学校の運営なり教育方針なり実際の活動も含めて良いと保護者と生徒本人が了解の上で通学してんだと思うんですけど。そういう具体的な例が群馬県内に何か所もありますよね。県立もあるし、地方自治体にもあるし、桐生で言えば先ほど言った黒保根があるしね。桐生市の教育委員会は、そういう実態の把握をされていないんですか。</p>
<p>事務局 (教育支援室長)</p>	<p>黒保根学園の状況につきましては、学校運営協議会という組織がございます。年に4回ほど会議がありますが、教育委員会からも出席いたしまして、学校の状況把握も行っております。</p>
<p>地域住民</p>	<p>一人でマイクを占領しちゃって保護者の方には申し訳ないんですけど、児童生徒をお持ちの保護者の方は、事前に中学校ごとに説明会が行われたわけですけどその結果とか、ここに来ている地域の方なんかもそうですけど、資料配られる前に、その資料が桐生市教育委員会のホームページに載ってない資料がここで配られているのか、その辺の内容のチェックというのはされてるんでしょうか。どうもね、ホームページはただ単に飾りで運営してるようなレベルで、桐生市の場合は。そのような二度手間、資料を余分に配るようなことをやってるし、第一、何人来るか分からないものをこれだけのイスを用意したら、それだけの部数を用意しているわけでしょう。そういう実態を把握しようとしないう、基本的なあれだよ、能力が欠けてるんか、教育委員会ってのは。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>基本方針につきましては、既に桐生市のホームページにも掲載しております。そして、広報きりゅうでも、既にその概要を掲載させていただいております。また、これまで説明の中で出てきました審議会の審議状況について、全て資料をホームページに掲載しておりますし、審議会からいただきました答申に基づき、基本方針を策定する際におきましても、パブリックコメントの結果について、広く市民の皆様にご覧いただけるようになっております。</p> <p>また、説明会につきましても、保護者説明会は既に8月17日で終了しましたが、後日内容をまとめまして、市のホームページでご覧いただけるよう準備しているところでございます。地域住民説明会は、中学校ごとに10か所で開催中ですが、こちらもホームページで情報提供させていただきたいと考えております。保護者説明会につきましては、会場設営の関係もありますので、参加希望人数を事前に調査し、準備させていただきました。地域住民説明会につきましては、人数を把握することは、なかなか難しい点でございますので、一定部数の資料を用意し、広く参加いただくことができるよう、開催させていただきました。</p>
<p>地域住民</p>	<p>同じ質問なんですけど、実際のお子さんが小中学生にいる保護者さんとか、学校ごとに説明会がされて、その時の募集も、きっと相手を使ってやってますよね、人員の把握とか。それなのになんで地域説明会になると、</p>

発言者	発言内容
	<p>一切別レベルになるのか。ましてホームページをご覧になってるかどうかの確認とか、あとは希望者を募ってもいいんじゃないですか、広報で流すときに。そうすれば余分な無駄がないし、来られる人も何人くらいだよって募集されたのを、逐一ホームページでばんばんばんばんアップしてれば、あそこの公民館では、地域説明会に何人参加者が今のところいるよとか、そういうのが目安としてできると思うんですけど。何か、小中学生にタブレット持たせてる割には教育委員会が一番遅れてるような気がするんですよ。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>今後、実施計画を作成した際につきましては、本日ご提案いただきましたことも含め、今後の事務の参考とさせていただきますと思います。</p>
<p>地域住民</p>	<p>実際、この地区とすると、神明小と桜木小は合わさって、そして桜木中というようになるのかなと思っていますのですが、当面はそれでもしょうがないかと思うんです。その先行くと、今度また、桜木中はどこかと合併なりする可能性もありますよね。そうすると感覚的には、昔に戻って、広沢地区が広沢小学校、広沢中学校に行って、相生地区が相生小学校、相生中学校に行くという可能性は出てくるんじゃないですかね、10年後か15年後に。そういう先の考え方はあるのでしょうか。</p> <p>それと、旧桐生市内では、中学が2校で、小学校が5校ですか。これは私疎いんですけども、一発でこういう配置換えになったんですか。いわゆる、中央中と清流中、昔は東西南北と昭和中があったんですよ。それが2つの中学校になっているのですが、それは1回の統合で、この現在の状況になったんですか。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>1つのご質問は、桜木中学校区域における他の中学校区との組合せについて、もう少し将来的に先を見越した考え方もあるのかというものだと思います。それにつきましては、まず、桜木中学校区で、小中学校合同により検討委員会を開いて、こういった将来的な見通しを見て、今は児童生徒数の減少がそこまで進んでいなくても、将来的なことを考えたときに、どうしたら良いのかということも検討していただきまして、他の中学校区と1回話をしてみようということであれば、地域協議会を編成し、検討していただくことも十分考えられるものと思います。</p> <p>もう1つのご質問は、過去の統廃合についてですが、清流中学校区につきましては、北中学校、東中学校そして菱中学校の3校があり、中央中学校区につきましては、西中学校、南中学校そして昭和中学校の3校がありました。先に中学校で統合という話をしまして、平成20年4月に西中学校、南中学校そして昭和中学校の3校が1つになり、中央中学校となり、平成21年4月に北中学校、東中学校そして菱中学校の3校が1つとなり、清流中学校となったといった経緯がございます。</p> <p>小学校につきましては、清流中学校区における小学校は、3校が残り、中央中学校区における小学校が、当時、西小学校、南小学校そして昭和小学校がありましたが、昭和小学校を西小学校、南小学校に再編して、平成25</p>

発 言 者	発 言 内 容
	年3月に昭和小学校は廃止となりました。
地域住民	今の関連ですが、具体的に過去に統廃合の実績があるわけですから、その時の中学校の通学区域、その距離、実際の通学手段、実際的手段ごとに要した時間、その後の実績ってのは把握されたんでしょうか。その時に、例えば、地域によってはスクールバスの導入が必要だとか提案されたと思うんですけど、実態が何ら紹介されない、桐生市の場合は。よその自治体はきちんとデータ公開してる。桐生市だけ、それが問題。
事務局 (教育未来室長)	その当時も、各学校区の中で、子どもたちの通学距離について調査した資料につきましては、当時も検討委員会という組織がありまして、その検討経緯につきましてはホームページで公開されております。当時もできる限り資料と一緒に情報提供ということで、市民の皆さんにお知らせはしていたものと認識しております。
地域住民	今小学校2年の子供が神明小にお世話になっているんですけども、卒業までは神明小にいさせてあげたいと思うんですが、その4年間、5年間の間に統合ということが、この検討委員会で話が進めば現実的にあり得るんでしょうか。最短でどれくらいで統合が実現する可能性があるのか、もし分かれば教えていただきたいです。
事務局 (教育未来室長)	<p>どのくらいの期間で開校するのかにつきましては、実際に検討が始まり、学校区ごとに状況も違いますので、何年後にはこうなりますということは、現在申し上げられない状況でございます。</p> <p>過去の学校統合の際の事例で申し上げますと、枠組みの検討までに1年なり2年なりの時間は要しており、その後、実際に統合して開校しますとなった時には、学校の状況にもよりますが、スクールバスの導入や学校施設の改修、子供たちの通学環境の安全確保のための調査も必要になりますので、そこから3年程度は要していたかと思えます。過去の事例では、早くて3年、長いところで6年というのがこれまでの実績です。</p> <p>そうすると、開校に至るまで、5年程度は要するものと考えております。</p>
地域住民	桜木小学校と神明小学校の中学校区が一緒になった時の児童数とクラス数を書いてあるグラフを見ますと、令和5年、令和6年、令和7年の辺りは500人以上いるわけです。桜木小を使ったケースと神明小を使ったケースのどちらかになるとは思いますが、現状で、施設の状況や教室の容量はどちらの学校になったとしても受け入れることができるんですかね。
事務局 (教育未来室長)	実際に枠組みを検討するときには、施設の状況についても調査を行い、実際に受入可能か、施設の老朽状況はどうかを調査した上で、検討する必要があります。そのため、現在のところ、現状の校舎を使えば大丈夫ですというようなことは、申し訳ありませんが、お答えができません。2校が1校に統合されるということであれば、少なくとも一部改修は必要になってくるかと思えます。
地域住民	児童生徒数が少なくなっていますから、空き教室とかはあるかと思いま

発 言 者	発 言 内 容
	<p>す。これから具体的な話になってくるということですから、今のキャパシティについて、どのくらい受け入れられるか、何クラス作ることができるのかということは、ある程度は分かると思います。</p> <p>今後、どちらの学校を使うのかというときに、教育の関係だから費用がかかるのは仕方がないんだということではなく、多額の整備費が発生しないように、学校の耐用年数とかも考えて、できるだけその施設にお金がかからないようにすることも、1つの方向として統合ということなのかなと思うわけですが、その辺は今後調べておいた方がいいんじゃないですかね。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>検討組織において検討する際には、ご指摘いただいた点は必要になりますので、検討が円滑に進むよう、十分調査や準備をした上で、検討組織を運営していきたいと考えております。</p>
<p>地域住民</p>	<p>簡単なことかと思うんですけども、生徒数や学級数のところで、学級数には特別支援学級は入れてないですよ、この資料。特別支援学級にも学級として認められているわけだから、一言言ってもらえると良いんですけども、そうじゃないと特別支援学級を無視しているようなふうに感じていますので、これからの説明会の時には、「特別支援学級はこの資料の学級数に入っていません」ということを一言言ってもらえるとありがたいと思うんですけど。</p> <p>もう一つは、自分の感情ですけど、うちは親子4代同じ場所に住んでいるのに、父親の時には戦前ですけど広沢小、私の時には桜木小、子どもの時には神明小、孫の時にはまた新設校って全部変わっちゃうんですよ。それが感情的にちょっと理解できないところなんですけど、これはしょうがないことなんですけど、一応意見として、そんな例もあります。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>今いただいたお話につきましても、配慮させていただきながら、色々と検討委員会のご意見をお伺いしまして、検討を進めさせていただきたいと思えます。</p>
<p>地域住民</p>	<p>やはり少子化というのはこれ避けられないと。まずは、教育委員会には是非お願いしたいことは、廃校になった跡地についてです。これは、基本的には教育委員会の持ち物ではあると思うんですけども、市民の物なんで、はっきり言って廃校になって1年後には市民で活用するような形にして、そういう大々的な空き地というのは桐生市にはありませんので、そこに大々的に商業地を作るとか。やはり、一番若い人で伊勢崎でも前橋でも見ていると、大型店の商業地がないと、そこに住まないです、はっきり言って。今どこに行くかという、スマーク行ったり、イオン行ったり、そういうところに今行ってしまふのが現実なんです。</p> <p>例えば、なぜ中央中学校があそこにあるのかなっていうのがね、根本的に私は疑問です。要するに、市民会館建て替える、市役所建て替える、これから厚生病院建て替える、大きな空き地が必要になる。一番根本なのは、駐車場がないという桐生市の根本的に一番弱いところで、なぜ中央中学校があそこにあるのかな、一旦西中とかそっち持って行ったらどうか</p>

発言者	発言内容
	<p>な。駐車場の問題を含め、もし、統廃合になった時には、教育委員会さんは早めに手放すというわけではないですけど、空き地利用をしないと、市の発展はないかなという意見を含めまして、ご提案申し上げます。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>学校施設につきましては、ご指摘の通り、単なる教育施設というだけではなく、学校そのものが防災拠点や文化スポーツ等の活用拠点という側面も現在でも持っております。</p> <p>ご提案がありましたが、廃校になった場合の学校の跡地利用につきましては、まちづくりという観点から、市全体で総合的に検討しなくてはならない問題であると認識しております。</p>
<p>地域住民</p>	<p>1 点は、小学校区が一緒だけれども中学校区が分かれるということは、全然想定されてないというか、検討しないという考えでよろしいのでしょうか。もう 1 点は、中学校で標準規模校が 1 校だけありますが、その学校を教えてほしいです。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>1 つ目のご質問につきましては、制度上は、そういったことも考えられますが、桐生市教育委員会では、同じ小学校の児童が中学校に進学した際に、別の中学校区に通学するようなことがないように、配慮させていただきたいと考えておりますので、その点はないと考えております。</p> <p>2 つ目のご質問につきましては、新里中学校です。</p>
<p>地域住民</p>	<p>ちょっと聞き逃していたりしたら申し訳ないんですけども、検討委員会があって、その中で決められたことが教育委員会に報告されるということですが、検討委員会で検討されたことや内容は、その都度どんなことが話し合われたのか、公開されたりするのでしょうか。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>少々お時間をいただくとと思いますが、検討委員会が終わり概要がまとまりましたら、市のホームページで検討状況を公開させていただきたいと考えております。</p>
<p>地域住民</p>	<p>通学が 30 分以内という話がございましたよね。これ見ると川内なり、梅田なり、新里なりは、徒歩 30 分では無理な場所が結構ありますよね。現在はどのように通学しているんですか。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>現在でも、梅田南小学校、川内小学校、新里北小学校、黒保根学園ではスクールバスが導入されていますので、それを利用し、通学されているお子様がいらっしゃいます。</p>
<p>地域住民</p>	<p>本当に最後なんですけどね、教職員の方には失礼になるか分からないけど、児童生徒の数とか地域とか通学の手段となる話ばかり出ちゃってて、実際に指導していただける教職員の体制に対しての話が一つもないんです、桐生市の場合は。義務教育学校みたいな形でやってれば、当然両方の教員免許を持っている職員が好ましいわけですけど、そういう教職員のキャリアなり、スキルになり、そういうものは一切非公開だから、どの学校にはどういうレベルの職員が働いてて、実際にどのくらい不足しているのか、予算がないから減らしてるだけなのか、実際にどうやってその教育を</p>

発 言 者	発 言 内 容
	維持するのかというね、人の方の管理が、桐生市が一番遅れてる感じがするんだけど、具体的に把握してますか。
事務局 (教育支援室長)	教職員の状況については、逐一、校長から要望を聞きながら、どの学校にどういった力のある教員がいるかということは把握しておりますし、今の段階では、学校で教職員が不足しているという状況ではありませんので、今後ともそういったところでは、状況を把握しつつ、適材適所の配置を心がけていきたいと考えております。
地域住民	<p>教職員の実態は把握しているというけど、それは教育委員会だけが知っているだけの話であって、具体的に学校運営に必要な人材が揃ったのかどうかというのとは分からない。というのは、小中一貫で運営できるような地域特性がある小中学校が市内には何箇所かあるけど、そこに対してその教育を成し遂げるための教員の体制、小中両方の教員免許を持っているとか、高いスキルを持っているとか、そういう実態の把握が公表されていないから、本当にその学校で学びに行っているのって話なんだよ。</p> <p>例えば、広沢が小中学校を統合して一貫校の形になった場合に、遠くから通う児童だって増えますよ。当然、桐生なんか市内に私立学校がいっぱいあるんだから、ああいう人達お金出してどこから遠くから来てんだって話さ、そういう児童だって市内にいるわけでしょ。その分が取られちゃってるわけだから。そういうことからすると、地域の魅力として義務教育学校は必要だと思いますよ。そういうのを全然検討してないみたいなんだよ、桐生市の教育委員会は。</p>
地域住民	小学校が統廃合することによって、スクールバスなどを出して対応するという話が出ていますが、その統廃合によって大きい道路を渡らなくちゃいけない子も出てくると思うんですけど、そのスクールバスだけじゃなくて通学の安全面の確保とかはどうなるのかなと思ひまして、ちょっと質問したいんですけども。
事務局 (教育未来室長)	<p>通学距離が伸びますと、子供たち、保護者の皆様の通学負担が増えて、その手段をどうするかという問題だけではなくて、通学環境の安全確保という点が、非常に重要になってくるものと思います。今後検討するときには一緒になって考えなければ、子供たちの安全は守れないものと考えております。</p> <p>そういった意味で、その枠組みによってどのような状況が起きるかということを考えていく必要がありますので、あわせて安全確保やその対応につきましても、十分検討し、配慮させていただきたいと考えております。</p>